

貸借対照表

2026年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,177,849	47,525,551	9,652,298
流動資産合計	57,177,849	47,525,551	9,652,298
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	53,426,460	53,426,460	0
投資有価証券	280,000,000	280,000,000	0
基本財産合計	333,426,460	333,426,460	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,629,000	4,105,000	△ 1,476,000
役員退職慰労引当資産	4,963,000	3,813,000	1,150,000
研修事業推進基金	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	52,592,000	52,918,000	△ 326,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	267,336	311,281	△ 43,945
什器備品	897,832	2,500,715	△ 1,602,883
電話加入権	6,300	6,300	0
敷金	5,646,240	5,646,240	0
その他固定資産合計	6,817,708	8,464,536	△ 1,646,828
固定資産合計	392,836,168	394,808,996	△ 1,972,828
資産合計	450,014,017	442,334,547	7,679,470
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,155,182	3,449,149	△ 2,293,967
流動負債合計	1,155,182	3,449,149	△ 2,293,967
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,629,000	4,105,000	△ 1,476,000
役員退職慰労引当金	4,963,000	3,813,000	1,150,000
固定負債合計	7,592,000	7,918,000	△ 326,000
負債合計	8,747,182	11,367,149	△ 2,619,967
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	148,981,210	148,981,210	0
(うち基本財産への充当額)	148,981,210	148,981,210	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	292,285,625	281,986,188	10,299,437
(うち特定資産への充当額)	184,445,250	184,445,250	0
(うち特定資産への充当額)	45,000,000	45,000,000	0
正味財産合計	441,266,835	430,967,398	10,299,437
負債及び正味財産合計	450,014,017	442,334,547	7,679,470

正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益(一般)	353,708	304,484	49,224
基本財産受取利息	353,708	304,484	49,224
(うち指定正味財産からの振替額)	(219,744)	(197,379)	(22,365)
特定資産運用益	145,577	12,216	133,361
特定資産受取利息	145,577	12,216	133,361
受取寄付金	90,450,000	90,450,000	0
受取寄付金	90,450,000	90,450,000	0
雑収益	209,145	49,898	159,247
受取利息	209,145	49,898	159,247
経常収益計	91,158,430	90,816,598	341,832
(2) 経常費用			
①事業費	49,358,779	64,858,219	△ 15,499,440
役員報酬	5,280,000	5,280,000	0
給料手当	14,504,084	14,411,886	92,198
臨時雇賃金	6,400,529	8,138,354	△ 1,737,825
退職給付費用	457,000	380,000	77,000
退職金	130,000	0	130,000
役員退職慰労引当金繰入額	350,000	350,000	0
福利厚生費	764,034	743,277	20,757
旅費交通費	5,190,678	13,711,633	△ 8,520,955
会議費	196,300	45,884	150,416
通信運搬費	605,422	605,360	62
減価償却費	1,193,125	1,364,408	△ 171,283
消耗品費	875,523	1,096,469	△ 220,946
修繕費	203,280	0	203,280
印刷製本費	207,421	297,766	△ 90,345
水道光熱費	574,962	573,617	1,345
賃借料	6,188,757	6,139,481	49,276
渉外費	10,800	17,280	△ 6,480
保険料	86,270	165,190	△ 78,920
諸謝金	910,000	1,090,279	△ 180,279
租税公課	44,100	39,500	4,600
支払手数料	101,580	100,570	1,010
委託費	1,764,283	3,410,674	△ 1,646,391
研修旅費交通費	493,476	921,570	△ 428,094
研修滞在費	1,088,144	4,314,894	△ 3,226,750
報奨金	1,624,186	1,507,816	116,370
新聞図書費	114,025	113,701	324
雑費	800	38,610	△ 37,810
②管理費	31,500,214	31,858,450	△ 358,236
役員報酬	13,132,284	12,969,561	162,723
給料手当	4,617,527	4,471,696	145,831

臨時雇賃金	3,735,898	3,662,629	73,269
退職給付費用	77,000	68,000	9,000
役員退職慰労引当金繰入額	800,000	800,000	0
役員退職慰労金	50,000	0	50,000
福利厚生費	904,170	863,010	41,160
旅費交通費	491,478	1,070,703	△ 579,225
会議費	19,984	149,140	△ 129,156
通信運搬費	401,861	421,029	△ 19,168
減価償却費	453,703	630,905	△ 177,202
消耗品費	254,701	149,192	105,509
修繕費	135,520	0	135,520
印刷製本費	115,505	118,438	△ 2,933
水道光熱費	246,410	245,837	573
賃借料	2,097,883	2,171,122	△ 73,239
渉外費	1,039,602	956,058	83,544
保険料	45,680	49,360	△ 3,680
租税公課	21,900	40,870	△ 18,970
支払手数料	447,910	477,720	△ 29,810
委託費	133,870	205,370	△ 71,500
研修旅費交通費	652,130	823,850	△ 171,720
研修滞在費	1,500,798	1,389,560	111,238
新聞図書費	2,400	2,400	0
雑費	122,000	122,000	0
経常費用計	80,858,993	96,716,669	△ 15,857,676
評価損益等調整前当期経常増減額	10,299,437	△ 5,900,071	16,199,508
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	10,299,437	△ 5,900,071	16,199,508
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	10,299,437	△ 5,900,071	16,199,508
一般正味財産期首残高	281,986,188	287,886,259	△ 5,900,071
一般正味財産期末残高	292,285,625	281,986,188	10,299,437
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	219,744	197,379	22,365
基本財産受取利息	219,744	197,379	22,365
一般正味財産への振替額	△ 219,744	△ 197,379	△ 22,365
一般正味財産への振替額	△ 219,744	△ 197,379	△ 22,365
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	148,981,210	148,981,210	0
指定正味財産期末残高	148,981,210	148,981,210	0
III 正味財産期末残高	441,266,835	430,967,398	10,299,437

正味財産増減計算書内訳表

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

(単位：円)

	公益目的事業会計全般	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	260,642	93,066	353,708
基本財産受取利息	260,642	93,066	353,708
(うち指定正味財産からの振替額)	(164,682)	(55,062)	(219,744)
特定資産運用益	137,781	7,796	145,577
特定資産受取利息	137,781	7,796	145,577
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
雑収益	0	209,145	209,145
受取利息	0	209,145	209,145
経常収益計	54,668,423	36,490,007	91,158,430
(2) 経常費用			
①事業費	49,358,779		49,358,779
役員報酬	5,280,000		5,280,000
給料手当	14,504,084		14,504,084
臨時雇賃金	6,400,529		6,400,529
退職給付費用	457,000		457,000
退職金	130,000		130,000
役員退職慰労引当金繰入額	350,000		350,000
福利厚生費	764,034		764,034
旅費交通費	5,190,678		5,190,678
会議費	196,300		196,300
通信運搬費	605,422		605,422
減価償却費	1,193,125		1,193,125
消耗品費	875,523		875,523
修繕費	203,280		203,280
印刷製本費	207,421		207,421
水道光熱費	574,962		574,962
賃借料	6,188,757		6,188,757
渉外費	10,800		10,800
保険料	86,270		86,270
諸謝金	910,000		910,000
租税公課	44,100		44,100
支払手数料	101,580		101,580
委託費	1,764,283		1,764,283
研修旅費交通費	493,476		493,476
研修滞在費	1,088,144		1,088,144
報奨金	1,624,186		1,624,186
新聞図書費	114,025		114,025
雑費	800		800
②管理費		31,500,214	31,500,214
役員報酬		13,132,284	13,132,284
給料手当		4,617,527	4,617,527

臨時雇賃金		3,735,898	3,735,898
退職給付費用		77,000	77,000
役員退職慰労引当金繰入額		800,000	800,000
役員退職慰労金		50,000	50,000
福利厚生費		904,170	904,170
旅費交通費		491,478	491,478
会議費		19,984	19,984
通信運搬費		401,861	401,861
減価償却費		453,703	453,703
消耗品費		254,701	254,701
修繕費		135,520	135,520
印刷製本費		115,505	115,505
水道光熱費		246,410	246,410
賃借料		2,097,883	2,097,883
渉外費		1,039,602	1,039,602
保険料		45,680	45,680
租税公課		21,900	21,900
支払手数料		447,910	447,910
委託費		133,870	133,870
研修旅費交通費		652,130	652,130
研修滞在費		1,500,798	1,500,798
新聞図書費		2,400	2,400
雑費		122,000	122,000
経常費用計	49,358,779	31,500,214	80,858,993
評価損益等調整前当期経常増減額	5,309,644	4,989,793	10,299,437
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,309,644	4,989,793	10,299,437
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,309,644	4,989,793	10,299,437
一般正味財産期首残高			281,986,188
一般正味財産期末残高			292,285,625
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	164,682	55,062	219,744
基本財産受取利息	164,682	55,062	219,744
一般正味財産への振替額	△ 164,682	△ 55,062	△ 219,744
一般正味財産への振替額	△ 164,682	△ 55,062	△ 219,744
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			148,981,210
指定正味財産期末残高			148,981,210
III 正味財産期末残高			441,266,835

※貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計に記載しております。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	53,426,460	0	0	53,426,460
投資有価証券	280,000,000	100,000,000	100,000,000	280,000,000
小 計	333,426,460	100,000,000	100,000,000	333,426,460
特定資産				
退職給付引当資産	4,105,000	534,000	2,010,000	2,629,000
役員退職慰労引当資産	3,813,000	1,150,000	0	4,963,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	52,918,000	1,684,000	2,010,000	52,592,000
合 計	386,344,460	101,684,000	102,010,000	386,018,460

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	53,426,460	(18,981,210)	(34,445,250)	－
投資有価証券	280,000,000	(130,000,000)	(150,000,000)	－
小 計	333,426,460	(148,981,210)	(184,445,250)	－
特定資産				
退職給付引当資産	2,629,000	－	－	(2,629,000)
役員退職慰労引当資産	4,963,000	－	－	(4,963,000)
研修事業推進基金	45,000,000	－	(45,000,000)	0
小 計	52,592,000	－	(45,000,000)	(7,592,000)
合 計	386,018,460	(148,981,210)	(229,445,250)	(7,592,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	4,089,850	3,822,514	267,336
什器備品	11,158,705	10,260,873	897,832
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	20,901,095	14,083,387	6,817,708

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
第61回国際協力機構債券	50,000,000	45,020,000	△ 4,980,000
第6回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券	30,000,000	29,649,300	△ 350,700
第10回東京都公募公債5年	50,000,000	49,525,000	△ 475,000
【一般】			
第57回国際協力機構債券	50,000,000	45,766,000	△ 4,234,000
神奈川県第2回5年公募公債	50,000,000	49,760,000	△ 240,000
第81回日本学生支援機構債券	50,000,000	49,605,000	△ 395,000
合 計	280,000,000	269,325,300	△ 10,674,700

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	219,744
合 計	219,744

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,105,000	534,000	2,010,000	0	2,629,000
役員退職慰労引当金	3,813,000	1,150,000	0	0	4,963,000
合 計	7,918,000	1,684,000	2,010,000	0	7,592,000

財産目録

2026年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	57,007,882
		三菱UFJ銀行東戸塚 支店	運転資金として	169,067
		みずほ銀行銀座支店 (2)	運転資金として	900
流動資産合計				57,177,849
(固定資産)				
基本財産	定期預金	みずほ銀行銀座支店	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	23,172,100
		みずほ銀行銀座支店	運用益は管理業務の財源として使用している	30,254,360
	投資有価証券	第61回国際協力機構債券	運用益は管理業務の財源として使用している	50,000,000
		第57回国際協力機構債券	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	50,000,000
		第6回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券	同上	30,000,000
		第81回日本学生支援債券	同上	50,000,000
		第10回5年東京都公募公債	同上	50,000,000
		神奈川県第2回5年公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	50,000,000
	基本財産合計			333,426,460
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	2,629,000
	役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	常勤役員の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	4,963,000
	研修事業推進基金	定期預金 みずほ銀行銀座支店	公益目的事業での利用に充当する資産であり、公益目的保有財産である	45,000,000
	特定資産合計			52,592,000
その他固定資産	建物附属設備	BELISTAタワー東戸塚401	公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である	267,336
	什器備品	BELISTAタワー東戸塚401	同上	897,832
	電話加入権	BELISTAタワー東戸塚401	同上	6,300
	敷金	BELISTAタワー東戸塚401	法人会計保有財産	5,646,240
	その他固定資産合計			6,817,708
固定資産合計				392,836,168
資産合計				450,014,017
(流動負債)			(共用負債)	
	未払金	日本年金機構 横浜西年金事務所	厚生年金保険料未払分	53,256
		第一生命健康保険組合	健康保険料未払分	35,840
		NTTファイナンス(株)他1件	電話料金等未払分	19,593
		第一生命カードサービス(株)	コーポレートカード使用未払分	176,744
		(株)クレド他2件	派遣社員費用未払分	821,968
		(株)ヒューマンテクノロジーズ	勤怠管理利用料未払分	2,310
		アスクル(株)	事務用品購入費用未払分	5,717
		(株)有隣堂	ネットワーク運用保守、セキュリティソフト未払分	33,550
		第一生命ビジネスサービス(株)	職員の名刺作成費用未払分	6,204
流動負債合計				1,155,182
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	2,629,000

	役員退職慰労引当金	常勤役員に係るもの	常勤役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	4,963,000
固定負債合計				7,592,000
負債合計				8,747,182
正味財産				441,266,835

監 査 報 告 書

公益財団法人 国際保険振興会

理 事 長 藤 井 健 志 殿

2026 年 5 月 11 日

公益財団法人 国際保険振興会

監 事 安藤 夏希

監 事 橋 本 慎 美

私たち監事は、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの第 14 期事業年度の監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1） 事業報告等の監査意見

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2） 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上